

## 松江市立病院次期病院情報システム更新支援業務委託仕様書

### 1 業務概要

#### (1) 業務名

松江市立病院次期病院情報システム更新支援業務委託

#### (2) 履行期間

令和8年11月2日から令和9年8月31日まで(予定)

#### (3) 業務目的

松江市立病院(以下「当院」という。)では平成17年8月に電子カルテを導入してから平成25年3月、令和4年1月と更新し、現在は富士通株式会社の電子カルテ「EGMAIN-GX」を中心とした、医事会計システム及び各種部門システムから構成される病院情報システムを運用している。

前回の更新から4年半以上経過しており、OSのサポート期間終了、ソフトウェアの進化、ハードウェアの老朽化、また電子カルテパッケージの保守期限終了が近づいていることなどから現システムを継続利用することが困難であるため、システムの再構築が必要となった。本業務は、令和10年10月に予定している病院情報システム更新に向けて、当院の現状や課題を的確に把握し、ICTを活用した業務改善の提案、選定のための要求仕様書の作成及びベンダ選定支援等を実施するにあたり、専門的な知見等を有し、当院以外でも更新支援の経験を有する事業者コンサルティング業務を委託し、病院情報システム更新に係る業務を円滑に進めるとともに、当院に最適なシステムの導入を行うことを目的とする。

### 2 業務内容

受託者は、以下の業務を行うこと。

#### (1) 現状分析

- ① 次期システム更新プロジェクト実施に向けて必要となる検討組織を組成すること。
- ② 次期システム更新の基礎となる現行システムの導入状況、システム連携内容についての調査を行い、内容をシステム一覧及びシステム構成図の作成を行うこと。
- ③ 次期システム計画立案に向けて、各システムに接続している機器の調査及び整理を行うこと。
- ④ 既存建物における構築時の基礎となる現行ネットワーク設備敷設状況、サーバ室利用状況の確認を行い必要に応じて院内のラウンド調査を行うこと。
- ⑤ 前項までの調査結果をドキュメントとしてまとめ、提出を行うこと。

#### (2) 更新計画支援

- ① 電子カルテ及び部門システムに関する現状課題及び次期システム更新に向けた現場要望の確認について各部署に対する事前アンケート及びヒアリングを実施し、結果として取りまとめを行うこと。

- ② 次期システム構想を踏まえ、実現の為に必要となるインフラ設備について現状サーバ室の調査及び更新に伴うサーバ室内のレイアウト案を策定すること。
- ③ サーバ室内調査結果に基づき、次期システム更新に必要な設備諸元リスト(電気容量、コンセント数、空調負荷)の整理を行うこと。
- ④ 情報端末及び周辺機器の配置案についてリストを作成し、現場への確認・リストの修正作業を行うこと。
- ⑤ 情報端末及び周辺機器の配置案についてプロット図面を作成し、現場への確認・図面の修正作業を行うこと。
- ⑥ 現場要望等を踏まえた上での予算申請資料用概算予算の依頼及び結果取りまとめを実施すること。(第一次概算予算積算、最終執行予算積算)
- ⑦ ベンダからの情報収集のための資料提供招請依頼の実施支援を行うこと。
- ⑧ 現場要望等を踏まえ、システム調達に必要な要求仕様書(機能要件、ハードウェア要件、データ移行要件、システム接続要件)の作成を行うこと。
- ⑨ 要求仕様書をベースとして、ベンダ選定執行予算を決めるための見積依頼及び結果の取りまとめを実施すること。

### (3)選定支援

- ① システムベンダ選定方法について提案し、当該システム調達の方法について検討を行うこと。
- ② システムベンダ選定方法に基づいた、スケジュール案の作成を行うこと。
- ③ ベンダ選定方法に準拠した各種必要資料の作成を行うこと(公示資料、企画提案書案、選定評価基準案、価格評価基準案等)
- ④ ベンダ提出依頼内容(例:見積金額、企画提案書、技術仕様回答など)に沿って評価するための評価基準案の策定を行うこと。(例:企画提案評価基準、技術仕様評価基準、価格評価基準案等)
- ⑤ プロポーザル等、公告時において事務局側の支援を行うこと(助言及び資料作成支援)
- ⑥ システム仕様書等に関する質疑回答実施において事務局側の支援を行うこと(助言及び他事例紹介、資料作成支援)
- ⑦ 予定価格設定において、見積取得結果を踏まえ、助言及び参考資料の提供を行うこと。
- ⑧ 公示から選定会までの各種作業について支援を行うこと(説明会実施支援、質疑回答案作成支援、選定会実行支援、提出資料・評価資料集計等)
- ⑨ 予め策定された評価基準資料に基づき、ベンダより提出された資料(例:見積金額、企画提案書、技術仕様回答など)の評価整理作業を行うこと。
- ⑩ 選定委員による選定結果について、取りまとめたサマリ資料の作成を行うこと。
- ⑪ 選定されたベンダとの契約に際して、提出がなされた企画提案書及び技術仕様回答書記載の内容(ハードウェア数量、調達範囲)との齟齬が無いか確認の上、助言を行うこと。

#### (4) 業務スケジュール(予定)

- ・現行システムの現状分析・現場ヒアリング  
令和8年12月まで
- ・次期システム概算予算策定  
令和9年1月末まで
- ・次期システム調達仕様書の作成支援  
令和9年3月末まで
- ・ベンダ選定及び契約支援  
令和9年8月まで

#### (5) その他事項

- ① 本業務にあたり、2週に1回程度を目安とした事務局定例会を実施し、スケジュールの進捗状況及び懸案事項等を事務局と調整すること。
- ② システム更新のための検討委員会について、概ね月1回以上の対面打合せを実施し、委員会の内容について事務局定例会にて事前協議の上、当日参加及び資料準備を行うこと。
- ③ 原則病院側対応ではあるが、その他必要とされる会議への参加及び説明が必要となった場合、病院からの求めにより会議への参加対応を行うこと(概ね契約期間中2～3回程度を想定)
- ④ システム選定の過程や決定事項等については、適切な記録と管理が必要であるため、受託者が参加したヒアリング、会議、打合せ等の議事録を作成すること。
- ⑤ 業務期間内において、プロジェクト遂行に係る事務局及び担当者からの問合せ・相談事項への対応を行うこと。
- ⑥ 各助言・支援に関しては、各種関連ガイドラインや政策動向、当院の置かれた状況、一般的な医療情報システムに係る技術的な潮流などを総合的に勘案した上で、取り得る方向性を踏まえて実施すること。
- ⑦ 進捗が思わしくない部分については解決方法を検討するとともに、当院やシステム会社の意見を踏まえてスケジュールに沿った作業となるよう調整を図ること。
- ⑧ システム導入について合理的なコスト削減及びサービス向上を実現するため、システム会社に対し必要な折衝を実施するとともに、将来的に有効な関係構築の見通しが立つようバックアップすること。

### 3 実施体制

以下実施体制の要件を満たすこと。

- (1) 受託者は、医療情報システムの知識だけでなく、情報セキュリティ、個人情報の保護、システム監査、医療情報システムの安全管理に関するガイドライン、厚生労働省等が定める標準規格

などの知識を十分に有する人材を配置すること。

- (2) 過去5年間に於いて、当院と同規模の医療機関における医療情報システム更新支援業務に関するコンサルティング業務実績があるスタッフを配置すること。
- (3) 担当コンサルタントは、医療情報システム業界での10年以上の業務経験を有すること。(他社在籍期間を含めて良いものとする)。
- (4) 担当コンサルタントは、社団法人日本医療情報学会が認定する「上級医療情報技師」資格を有すること。(認定番号要報告)
- (5) 担当コンサルタントは、本業務完了まで継続して当院を担当する。やむを得ず人員の交代が必要な場合には、2カ月前に申し出を行うものとし、質の担保が可能な体制とすること。

#### 4 その他

- (1) 当院及び受託者双方とも相手方の承認無くして、本業務に関連もしくは付随して知り得た知識または相手方の機密事項を、本契約の有効期間中のみならずその終了後も第三者に漏洩しないものとする。
- (2) 成果物に関する著作権は全て当院に帰属するものとする。
- (3) 特定のシステムベンダに対して公平・中立な立場で実施し、受託者は、評価対象となるシステムベンダとの間に利害関係がないことを誓約するものとする。
- (4) 本業務の実施にかかる一切の費用(人件費、交通費、資料作成費、通信費等)は、全て受託者の負担とする。
- (5) その他、本仕様書に定めない事項については、当院及び受託者と協議のうえ決定する。

#### 5 成果物

受託者は、当院と協議の上、以下の成果品を納品するものとする。ただし、業務を遂行する中で必要に応じて資料を求めることがある。

- (1) 業務進捗報告書(各工程終了時)
- (2) 打ち合わせなどの議事録
- (3) 資料招請・意見招請関連資料
- (4) システム要求仕様書(案)及び関連資料
- (5) システム調達関連資料
- (6) システム選定関連資料

#### 6 病院情報システム更新対象

更新及び導入の検討を行う対象のシステムは、別紙「システム全体概要図」(参加表明提出業者に展開)のとおりとする。